

(別紙)

SDGs 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名 (株) INOSHISHIYAH

代表者名 清水 祥平

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
3		すべての人に健康と福祉を	④		質の高い教育をみんなに
5		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	⑧		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	⑩		人や国の不平等をなくそう
⑪		住み続けられるまちづくりを	12		つくる責任 つかう責任
13		気候変動に具体的な対策を	⑭		海の豊かさを守ろう
⑮		陸の豊かさも守ろう	⑯		平和と公正をすべての人に
⑰		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

1. 本市は、大学卒業後の市内就職定着率が3%という現状です。私自身本市内大学の卒業生ですが、卒業後に関東・関西へチャレンジしていきたいという気持ちは理解できますし、それを止めることはナンセンスだと考えています。但し、現在、「子育ての際に生活場所を選び移り住む」という流れができてきております。本市は「子育てするなら東広島」というキーワードを掲げております。我々も未社会人の間に本市にて生活をする人々に「この町で育ってよかった！」「自分が子育てをするならこの町でいたい！」と思ってもらえるような本市の資源を最大限に活かした共育を行っていき、持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

2. 上記でも述べた通りの共育を行っていく中で、陸・海問わず、多くの自然資源を活用して参ります。若い（小さい）頃からたくさんの自然に触れて育つことにより、自然の大切さ、壮かさ、そして時には恐ろしさを知り、自然を大切にする人々を育てます。

3. 現在、本市には約 8,000 人の外国人が住んでおりますが、その生活環境はさまざまです。市としても既に数多くの外国人サポートのための施策を行ってまいります。そんな中、昨年、志和で予期せぬ事件も起こってしまいました。我々は 1 企業 1 個人として、市民レベルのより身近な 1 人 1 人との繋がりを築きつつ、誰一人外れることのない繋がりを構築してまいります。

4. 以上に述べたことを関係各所と連携を図りつつ、進めて参ります。

※ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が 1 で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。